

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		100301 農業基盤整備推進事業		担当部課	部課コード	100300	2998-9158
事業コード		100301 農業基盤整備推進事業		農業振興課			
開始年度		平成 20 年度		終了年度	年度		
グループ		農政グループ					
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加	
	分野別計画・指針	根拠法令					
	関連・類似事業						
	総合計画の体系	章	産業・経済	節	農業	基本方針	生産基盤の整備推進
事業開始の背景	輸入野菜の増大や後継者不足により農業経営形態も変わりつつあり、大型機械の導入が図られたり、一方では相続等により農地の流動化も進んでいる状況の中、中富字月野原地区は公道に接する農地は少なく、農地の点在化や他地区よりの農地所有者等の耕作の妨げにもなっていることから、農業に専念する者にとっては著しい障害にもなっている。これらの解消を図るため、地区の中央に東西道路の新設を計画したものである。						
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)	大型機械などの導入による農作業の効率化が図れるとともに、意欲のある農家により経営規模の拡大等が見込まれる。また、遊休農地や不耕作農地の解消につながり、地域農業の活性化が図られる。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	236	人	
	中富字月野原地区の土地所有者			平成 27 年度	236	人	
	事業の具体的な内容及び実施方法	中富字月野原地区の耕作地中央部分に、東西に走る農道を整備する。 農道の位置を確定する用地測量及び分筆測量、農道の形態を確定する詳細設計、農道の築造工事を、順次、委託及び工事請負にて実施する。 農道の竣工後は、管理図面の整備を進める。					
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)	
	予算現額			35,903	41,000	10,001	
	決算 (見込み含む)			24,844	39,997		
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費	0.49 人	4,273	0.37 人	3,204		
	事業費合計			29,117	43,201		
財源内訳	一般財源			29,117	43,201	10,001	
国・県支出金							
その他()							
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	所有権移転登記	地権者から市への所有権の移転登記	人	44			45
	中富農道築造工事	農道の整備	m		1,201		1,237
	農道境界石復元測量	境界石の復元、埋設	本			255	257
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	農道完成率	%	目標値	100	100	100
	実績	97					
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	97	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	同意が得られなかった地権者以外の土地は市に所有権を移し、平成27年度中に工事を終わらせて供用を開始した。			平成26年度中に全ての分筆登記を終わらせることができたものの、1名の地権者については同意が得られず所有権の移転ができなかったため、その部分だけ工事ができず、全線開通とならなかった。			
評価	評価	事業実施方法 (複数選択可)	理由				
	次年度予算	理由					
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性			
	農道は供用を開始し、管理図面の整備、及び境界石の復元を行っている。			分断されている1か所(1名の地権者)の打開を図るとともに待避所の舗装を行う。			
評価日	H28.8.17	評価者職氏名	農業振興課長 三枝 恵一				
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成	規制を受ける環境法令等	無	
					緊急事態	無	